

財産(花巻市立小中学校学習支援ソフトウェア)の取得に関し議決を求めることについて

可決

要旨…国が進めるGIGAスクール構想に沿って令和2年度中に整備を予定している、児童生徒1人1台の学習用端末に追加で導入するデジタルドリル教材の取得に関し議決を求めるもの。取得予定価格は6,050万円。

令和2年度花巻市一般会計補正予算(第19号)

可決

要旨…職員人件費の整理のほか、道の駅「石鳥谷」施設再編事業、高齢者介護予防対策事業等に係る歳入歳出予算の補正、債務負担行為の補正および地方債の補正。歳入歳出にそれぞれ3,169万6千円を追加し、総額629億9,577万8千円とするもの。

質疑

- 質問…令和2年度から7年度までとする債務負担行為の補正として、指定管理者による花巻市振興センターの管理運営業務が示されたが、平成27年度から令和2年度との額の違いについて伺う。
答弁…単年度当たりの人件費では1,973万2,775円、一般管理費については129万9千円増額ということで、結果的に2,103万1,775円増額という積算になっている。
- 質問…高齢者介護予防対策事業湯のまちホット交流サービス事業の補正予算が組まれたが、コロナ予防対策として、地方創生臨時交付金の活用はできないものか伺う。
答弁…利用者増により補正予算を組ませていただいた。また、地方創生臨時交付金の活用については、今事業は令和2年度の当初予算から計上されているものであり、従前事業については交付金対象には該当しない。
- 質問…湯のまちホット交流サービス事業を利用されている宿泊施設の規模によって利用者の偏りはないか。
答弁…市内22事業者24館に委託をし事業を実施をしている。施設の規模にかかわらず、利用者が増えている。

令和2年度花巻市一般会計補正予算(第20号)

可決

要旨…イーハトーブ花巻応援寄付金の増額見込みに伴う事業費の追加に係る歳入歳出予算の補正。歳入歳出にそれぞれ11億2,854万6千円を追加し、総額641億2,432万4千円とするもの。

質疑

- 質問…寄付金増額の要因に関する分析はどうか。また、市の返礼品として上位3品にはどのようなものがあるのか。
答弁…寄付を紹介するため活用している、ふるさと納税ポータルサイトのPRが有効に働いているものと分析している。また、返礼品の上位順ということでは、1位が牛タン、2位が野菜の定期便セット、3位がエーデルワインセットとなっている。

12月定例会 議案審議

イーハトーブ花巻応援寄付金

ふるさと納税 大幅増額補正

令和2年第4回花巻市議会定例会は、12月4日から17日までの14日間の日程で開かれ、12月10日には議案審議を行いました。
イーハトーブ花巻応援寄付金の増額見込みに伴う事業費が計上された令和2年度花巻市一般会計補正予算(第20号)や、市内27カ所の振興センター、12カ所の社会体育館など、64施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについてなど、62の議案を審議し、いずれも全会一致で可決しました。定例会最終日には3つの議案が追加提案されました。財産(花巻市立小中学校学習支援ソフトウェア)の取得に関し議決を求めることについてや、令和2年度花巻市一般会計補正予算(第21号)などについて審議し、可決しました。
主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

花巻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

可決

要旨…国民健康保険税の被保険者均等割額および世帯別平等割額の減額に係る基準について、所要の改正をしようとするもの。

質疑

- 質問…国保税の減免の対象となる世帯数と人数について伺う。
答弁…令和元年度における7割軽減が3,981世帯で5,184人、5割軽減が2,324世帯で4,018人、2割軽減が1,506世帯で2,780人となっている。
- 質問…一部改正による影響額の算出について伺う。
答弁…現行と同じ軽減世帯にするための措置であり、これにより不利益や影響を受ける世帯はないと捉えている。

27振興センターの指定管理者の指定に関し議決を求めることについて

可決

要旨…各振興センターの指定管理者として各地区のコミュニティ会議を指定しようとするもの。

質疑

- 質問…振興センターの職員構成はどうなっているのか。
答弁…指定管理委託料から給与が支払われている常勤の職員50人と、非常勤11人、コミュニティ会議の地域づくり交付金から支払われている非常勤パートが12人、合計73人となっている。
- 質問…会計年度任用職員の処遇が改善されたことにより、振興センター職員の待遇を見直すつもりはないか。
答弁…振興センターの人件費については来年度分から月9,100円、期末手当1.05カ月、年額で27万7千円ほど引き上げる予算計上を行っている。